磐城日日
発行所 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人 長瀬壽一

印刷
事務用印刷物
チラシ・機関紙
長瀬印刷株式會社
TEL219・387

小野議員表彰傳達

港灣功労者 慰霊祭を提案

小名浜第八八一町議会

小名浜町六月定例町議会（第八百八十一回）は二十七日午前九時から開かれ、報告第一号專決処分につき承認を求める件三件議案五件を上提可決した後水野町長起つて小名濱町是三大方針とも云うべき港灣工場誘致、平小國道問題について發言を求め、現在の段階及び今後の運動方針　抱負見解などを述べ、それに対し立花、木村、金澤議員らが鋭い質問戦を展開した

議事に先きだち、過般全國議長会から地方自治功労者として表彰を受けた小野務平議員の表彰状傳達式が行われ議員代表箱崎瀧三郎氏、水野町長らの祝辞に應え小野氏は「今日の榮譽は私一人で受くべきものではない」と次の様に小名浜商港の母体を固めた功勞者の表彰慰靈祭の執行を提案した

小野務平議員

長生きすれば恥多しとも云いますが、今日の私の榮譽は私一人が受けるべきものではありません

小名浜商港の基礎をつくるには實に先輩諸氏の涙ぐましい努力があつたのでありまして、その当時活躍なされた方々には小浜長太郎氏　松本德次郎氏などが現存しておられるものであるから此の際これらの人々にもその功を讃えて頂戴したい

また佛故した人々の慰靈祭も然るべき機会に執行して下さる樣切望致します

この小野議員提案は全議員の賛成を得てその一切を町長に一任する事になつた

引き續き議事に入り

▽報告第一号
▽議案第一号＝土地買收の件
▽第二号＝寄附採納の件
▽第三號＝建物寄附の件
▽第四號＝兒童福祉施設保育所費用條例廢止の件
▽第五号＝小名浜町工場設置奨勵條例設定の件

以上異議なく可決成立した

工場誘致奨勵條例は小名浜町の工場誘致に拍車をかけようとする趣旨で資本金一億以上、常時使用人五十人以上の会社に三年間、固定資産税金額内の奨勵金を交附しようとするものである

立花議員 市政施行こそ根本
町長答辯 鹿島合併今年中

一旦休憩の後水野町長發言を求め工場誘致、水利開発　平小國道について次の樣に語つた

水野町長

一、工鑛業地帶整備促進法案の施行が近く縣でも常磐地帶の工鑛業化には相當に重点をおいており非常に明るい

二、水利問題は縣綜合開發局で第二案による開發（本紙十九日附發表）で促進する事になりました

三、平小道路は法的な問題から二級國道を除外されたが將來二級國道編入を前提として縣單失對事業として先般起工式を平で行い道路巾員も十二米に擴張している

立花秀吉議員

港灣促進期成同盟は繪に畫いた餅の樣に思うが如何、小名浜港の將來は特定港灣が指定港灣とすべきであるがそれには市政施行が急務であると思う、また水利開發によつて何個の水が確保されるか

水野町長

ごもつともな意見で市制施行については鹿島村にも積極的に誠意をもつて當つておるが今年中は見通しがつくのではないかと思う

また水利については最大渇水期を除いて百個の水を確保出來ると林技師も証言している

その他木村、金澤議員らの鋭い質問に夫々町長としての抱負見解を發表午後二時散会した

人命救助で

小野さんを表彰

小名浜地区漁業協同組合では二十六日町内古港一一三漁夫小野平一さんを人命救助として表彰を東北海運局支局に上申した

小野さんは去る二十五日魚市場前岸壁で遊んでいた町内榮町　雜貨商比佐教治さん二男明ちやん（四つ）が過つて海中に転落溺れているのを發見、着衣のまゝ救助したもので、小野さんのこのような奇特な心がけに感謝されており表彰の上申となつたものである

湯本六月定例町會

追加予算 土木費で一もめ

三小建設にからむ入札など

湯本定例町議會續報（二十六日）――晝食のため休憩し午前に引續いて午後一時再会、追加予算の本案中三、消防費に關しこれは委員会に附託することになり

次に四、土木費事項に入るや俄然議長に質問の嵐を浴びせ各議員とも道路橋梁、側溝工事にからむ主張意見を述べれば飯島議長よくこれを進行議會にはかる

ここで淺貝――越後屋前長岡裏、第一小学校裏、鹿島など小谷線、菅波――鹿島などの十カ所に亘る要補修を本田、柳沼、松本議員が指摘、いちいち主張を述べれば議場騒然となり暗雲低迷の態であつた

松本議員

私は一小PTA会を勤めているが、あの通学道路を見て戴き早急な補修方を願いたい

朝要議員

道路河川の改修を挙げれば十カ所もある、何ずれも急速に実行しては如何

これに小谷線問題の当初豫算三〇万円に更に追加することが組上に上り、なお一段の波乱を呼び担当白石議員答辯にタジタジだつたが發議出來ない点などの詫びがあつてこれを諒し、

菅野議員

側溝工事を本年度末までにやる意志あるや否や

矢吹町長

先ず財源が必要だが、年度中においおい予算の見透しがついてくると思い努めてやるよう考慮したい

朝要議員

本案を採点するならば五五点の處である、側溝に関しては出來得る限り公正な事業を奔走して戴きたい

ウヤムヤのうちに白石議員らその他の説明あつて一應これを諒解、かくて道路、側溝で一もめの後教育費などを可決、保健衛生費について松本議員より裏街通りが不潔がちである故に善處方要望あつて

小井戸議員

当町は公衆衛生のモデル地區となつているので、これが塵芥處理に狹少な道まで入つて除去出来るようリヤカー一台の購入（一万円）と二名の傭員を必要とし、モデルに應わしい徹底を期した積りで諸般都合上当初豫算に上提出來なかつた

など厚生委員長の立場から一通り納得ゆく説明があり、本費中保育所問題で

佐藤議員

保育所申請をしてないのは郡下にとつて恥かしい、委員会として具体的な促進を願う

飯島議長

本問題は委員会に圖り極力努めるから

次いで選挙費（既定額より三万五千追加）に、またもく佐藤議員発言

費用乱費を强調する、容認することは出來ない、

結局町長の説得により「異議なし」の大半を占め可決とる

松本前町長退職金

二十六万円と決定

以上で追加更正豫算は質問の矢を向けられ各委員とも少しく動揺を見せ、別室に於て土木委を開いたなど、順々と諸費を可決、三時四十分本案を可決、議案第四号を後に第五號退職慰勞金贈與の件（前町長松本久吉氏に対する退職慰勞金を贈るもの）に入る

先ず町長起つて前町長の盡瘁された功續に報い、二十六万円を贈ると説明すれば

本田（清）議員

本案は財政と睨み合せてやつたのか

矢吹町長

これは内郷の例にならつた

朝要議員

總務委でも檢討熟慮して二五万円と三〇万円の案が出たのである、議員には規定があるが四カ年の功續があつた結果、つまり二十五万圓案となつた（内一万円余は税金となる）

佐藤議員

一〇万円が妥当である噂を聞いている、一般的に一年一万円程度で

…………佐藤議員のみの反対で本件案可決

議案第六号は二八年度國健保歳入歳出追加更正豫算（診療所勘定）に入り歳出にからんで、従来常磐炭礦診療所の世話になつている町民を見るとき無くてはならない施設（四百三十六万四千二百円）を購入するよう提案した次第と町長陳述（以下取材省略）

各常任委の改選など

文教は商工に

つづいて町議会常任委員條例による任期一カ年が滿了したので常任委員改選の結果、次の各部常任委が選出され、午後六時四十分散会した

▼総務委＝委員長朝要仲治、副委員長鈴木道太郎　委員佐伯、菅波、本田（強）本田（清）矢野、太田、若松、白石（十名）

▼土木委＝委員長白石初太郎、副委員長松本庫造　委員柳沼、青木、小井戸、太平、日野、比佐、橋本、馬目（十名）

厚生委＝委員長小井戸庄松、副委員長橋本顯治、委員太田、上野、塚本、佐藤、日野、駒木根、松本（九名）

▼商工委（従来の文教委を廢す）＝委員長塚本中一、副委員長若松英三、委員青木、菅波、高原、矢野、石河、高萩、鈴木（九名）

▼水道委＝委員長佐伯政夫、副委員長駒木根定之助、委員柳沼、朝要、高原、木田（清）大原、佐藤、菅野（九名）

消防委＝委員長馬目隆韓、副委員長比佐明、委員木田（强）石川、太平、上野、高萩、菅野、大原（九名）

常磐名産 みりん干

社会教育法を守り民主教育を致しましょう

湯本町教育委員会
教育長 深澤定
委員長 鈴木芳彦
副委員長 木村進一
委員 塚本中一
〃 日野利春
〃 大森益雄

湯本町役場
町長 矢吹莊司
助役 内山吉五郎
收入役 仲里勝利

湯本町議会
議長 飯島隆俊
副議長 小野英二郎

湯本町校長会
湯本第一小学校長 大和田祐之
〃第二〃 渡邊博之
湯本第一中学校長 水野武
〃第二〃 加澤龍雄
湯本高等学校長 篠原理男

磐崎村校長会
磐崎中学校長 岡部政一
磐小崎学校長 佐藤恂
長倉小学校長 佐藤忠一
藤原小学校長 樋口兼光

第三種郵便物認可　新聞定價一ヵ月80円　一部賣3円（月曜休刊）

磐城日日

昭和28年（1953年）6月28日（日曜日）　第869号

三年越して逮捕 覆面強盗の三人組か

小名浜地區署では三年前に小名浜町竹町魚商小林なみさん方に侵入した傷害強盗三人組の容疑者として、二十七日正午ごろ町内定西魚行商田中某（四五）町内隼人瀞井某（三四）を逮捕取調べ中の模様である

前記二人は去る二十六年二月午前一時ごろ小林さん方裏口から覆面で侵入、家人をデバ包丁のようなものでおどしたて、なみさんには足に全治一週間、使用人大峯秀太郎さんに頭部ほか三カ所、同宿人某さんらに傷を負わせて逃走した疑いによるもの

なおこの三人組の一人五十嵐格（二八）は去る二十五日東京巣鴨署に逮捕取調べられており、当時を震ガイさせた「石城三人組強盗」の解明も時間の問題であるものとみられている

学校に優勝旗贈る 錦町の三森さん

錦町大字中田三森鐵工所主三森寛氏（元錦町中学校健康教育委員長）はとの程錦中学校に學年大会の優勝旗三旗を寄贈した三森氏は元錦中學校健康教育委員長の要職にあつて、錦町中学校健康教育に残した功績は非常に大きなものがある

佐川校長談　三森さんのこの行為には何んと言つてお禮を申したらよいか判らない本校は先に植田町の赤津氏より校内大會優勝旗が寄贈されたが、更に三森さんより一年、二年、三年の學年大会優勝旗を戴き感謝の念で一杯である、本校は勿論、全生徒、錦町の誇りである

早速学年大会を開いて優勝旗の披露を行いたい

飯豊で増殖研究の発表

縣水産試驗場主催の「增殖研究發表会」は二十七日午前九時から飯豊村漁業協同組合で開かれている

發表會は東北大學今井教授の「ホッキ貝について」、縣水試緒形技師の「岩面掃による海草の増殖について」などのほか縣水産課係員らが多數出席して開かれた

平事件四周年記念祭 湯本公民館で

平事件、松川事件四周年記念祭は鹿地亘救援会山田善三郎氏を講師に二十八日午後一時から湯本町公民館で開く、なお終つて全会場で中國映畵「民族の大團結」を上映することになつている

親善野球 錦各職場対抗

錦町では二十八日午前八時より錦中学校グランドに於いて和役場、呉羽化學課長（各課長）中學校体育後援会、小学校、中學校による親善野球大会を開く

品質本位 新柄の店 樋口呉服店 小名濱町 電三〇四

湯本で町章募集 締切りは來月廿五日

湯本町及び全公民館では町発展のシンボルたる「町章」を町在住者から募集する

應募者は官製ハガキに図案は簡明（配色二色の自作による図案を來月二十五日まで公民館あて提出のこと審査は専門家に委嘱して優秀作品には當選一点賞金一万円、佳作五点賞金各二千円で發表は八月上旬公民館に提示することになつているので奮つて應募されるよう係では希んでいる

小島の運動靴

炭礦町村の税務協議会 田人村で

郡下炭礦關係町村税務協議会は十ヵ町村税務主任ら参集して二十九日午前十時から田人村役場會議室に開く

底曳の資源開拓 五百尋深海を調査

縣水産試験場が先きに計画した深海漁場の調査は底曳漁船の新漁場開拓として各方面から多大の期待が寄せられていたが、このほど計画が具体化して愈々近く實施することになつた

この調査は費用二百万円で茨城縣沖から金華山沖に至る海中を従來の底曳船による三百尋までを更らに五百尋に民間底曳船によつて行うものが主眼点で、資源枯渇から轉換が呼ばれている昨今の底曳漁業の新漁場開発と全漁業の行き詰りを打解されるものとして期待されているほか、これによつて従來の三百尋漁場では小ザメ、きんと、唐人ぐらいであるものを今回の五百尋の深海では大型のサメ、目抜き、油かれいなど豊富な資源がウヨウヨしているもので漁具、方法などから全漁業に曙光が射したと結果が期待される

耿介旅日記 ②

緋谷耿介

六月十五日（月）曇

早朝六時半湯の町に別れを告げるさすがに客足はない。澁川廻り高崎着八時四分、二十六分の待合せ、愈々信越線へと乘りこむ。誰一人との路の先耀はない。安中も過ぎる頃、移りゆく窓外の景色にも一しおの美觀をそえ、その倍加と共にスピードが鈍つてくる。深まりゆく溪谷、そびえ立つ深山、松井田からの妙義山に見とれる。車掌が検札に來る。實に見上げた車掌としての任務に敬服言葉使い検札の態度、はてはアプト式の理論と實際を説明してくれる。熱心な聽講生の姿も散り初める頃碓氷峠をやつと登りつめる。輕井澤の呼び聲に一齋信洲そばをほうばる。素朴な中に舌にしみとむ手打ちそばにしたつゞみを打ち長野入りしたことに改めて記憶を呼び戻す。小諸着十一時九分

「小諸なる古城のほとり」と藤村のうたえる小諸いつかはたずねたかつた小諸、空想の世界に躍る小諸、旅人の心をそゝる千曲の流れ。二千五百四十二米の淺間も中腹までの雲に覆れる。十五分懐古園ゆきを駅長に頼んで見たが間に合はないとの返事にガックリ、小海線十一時二十五分ガソリンカーにすしづめとなり。

佐久平を貫走する
はるか千曲上流の流れに
夢の実現を悦ぶ
古の藤村を偲び
詩と過去と現実の
世界の距離を教えられた
旅情に湧く幾節かの
思い出も
雲に消える淺間の嶺と遠く去る
佐久、佐久
石並ぶとまやの佐久よ

小海にてガソリンカーを捨て、マッチ箱一輌の汽車にのる。千曲は益々細み、清流は緑樹を映す谷間に点在する人家には子供が手を振り、すき間なく置かれた屋根の岩石が、たとえ様もなく印象的だ。海の口で蕨取りの客にあう。歩く方がまだましな速度で三時間余、やつと前方がひらけ白樺の木立をぬつて野邊山に着く。南アルプスの連峰に歓呼し咲き乱れる高山植物の美しさに息をはずませる、此處日本最高の駅である

登りつめて開墾新らた
平原の標高千四百野辺
山の駅

廣寄な小麥が目に沁みるハイカーであろうか、車内に持ち込んだつゝじの赤い蕾で明るい、小淵澤着十五時二十四分。構外に出る。北に八ヵ岳 南に甲斐駒が白雪を戴き、神々しい迄に偉嚴をそえる。小淵澤發十六時二十八分中央線にて甲府に着く、人口十二万を超える甲府市は戰災で灰塵と化したとは云え、最も早い復興振りを物語つている中の廣い道路、店頭の装飾、整然と立並ぶ近代的建築物、從つて市内を流れる空氣も新鮮さが濃い名産甲洲ブドウの御目見得にはあずからなかつたが、菓子類にもブドウの加工が多い。旅館奥村の三階で涼をとつているとどこからか佛法僧の鳴き聲が耳をつく

上映中★ ＝1日マデ＝ 赤穂浪士 夫婦 金美館

天氣豫報 28

「本日」北東の風大体曇り勝ちの天氣ですが夕刻頃一時小雨がありましょう

「明日」北寄りの風曇り勝ちでしょう

「海上」とゝに、三日多少風波が引續き見透しが悪いでしょう

魚菜市況 27

「小名浜中央青果市場」

卵一〇、九〇〜一一、五〇なた豆二五〇〜三五〇さや豆五〇〜一〇〇むき豆九五〜一一八玉葱一七〜三一大根六〜六〇玉菜六五〜七三筍六五〜一二五馬鈴薯二五〜五七胡瓜一二〇〜一九〇葉葱七〇〜七三甘藷二〇〜六五牛蒡二三〇〜二六〇グリンピース八〇〜九〇茄子（一ケ）二〜四人蔘五〜一五きよう菜四〜五、三

初夏の味覚 小名浜駅前電二二八
▼生ビール……
うなぎ蒲焼 特製ランチ 御重弁当
壽司の 金時
▼うなぎ大量入荷年中あり

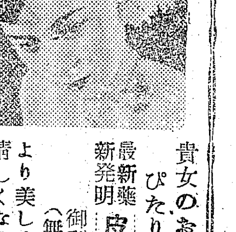
外科 放射線科
結核予防法指定病院 労災保険指定病院 船員保険医 健康保険医
松田病院 小名濱駅前通り

◇お知らせ◇
營業科目
土木建築工事の請負
住宅の建築賣買
土地建物賣買仲介
貸家借家の斡旋
月賦拂の住宅
◇目下土地分譲地有り！
小名浜町上町料理屋向き二階建（電話付）貸家有施設完備来社面談の上
第二中学校前……六〇〇坪
中島地区……一五〇〇坪
林の上地区……一、〇〇〇坪
御希望に應じ区分して分譲します
磐城土地建物株式会社 小名浜町下明神町

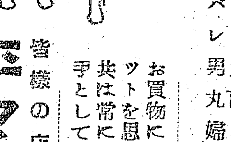
ホームラン
◇新鋭機数十台取付
〃健全娯楽〃
◎ビックリするほど良く入る
評判の 第一百萬ドル パチンコ
◎大当り＝百万弗
小名浜町本町通り中明神町

お盆に是非必要な
肖像畫は 菊水畫房へ
平市五丁目
寫眞と違つて絶対に変色致しません
（一度御相談下さい）

信州味噌。子（エギノ）醤油でおなじみの正駒酒店が今度古港二十二番地に移轉しました
電話三一七番従来通りです
旧に倍し御下命の程願上げます
猶会津の夢心酒造店直結の純良粕取焼酎一升壜詰が入荷しました
正駒酒店 古港 電三一七



貴女のお肌がぴたりとわかる
最新薬 新発明 皮膚計を 御利用下さい（無料奉仕中）
より美しく、より素晴しくなる爲には御自分の肌の性質を知る事が先ず第一です
株式会社 ダルマ薬局 化粧品部 小名浜町 電話二二二番



經費をかけずに良い品安く
ゆかたとかやの季節
かや、太綿、片麻、本麻
東京本染ゆかた各銘柄品
パラソルと洋傘学童用傘
レインコート絹ビニール
男女雨靴運動靴サンダル
丸首メリヤス女性着各種
婦人帽パナマ帽ミルキー
開衿シヤツ替ズボン特價
化粧品柳屋メヌマ ジユジユペピリオ 80円
野球卓球庭球用品各種
海水着海水パンツ海水帽
菓子切手葉書印紙たばこ
お買物には先づ平マーケットを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています
チケット歓迎
皆様の店 平マーケット 小名浜第二小学校前 電二九七